

競技注意事項

- 本大会は、2025年度日本陸連競技規則ならびに本大会競技注意事項により行う。
- 招集開始時刻および招集完了時刻は、すべてその競技の開始時刻を基準とし、下記のとおりとする。

	ラウンド	招集開始時刻	招集完了時刻
トラック	予選	25分前	15分前
	決勝	20分前	10分前
フィールド		40分前	30分前
棒高跳		50分前	40分前
混成競技		20分前	10分前

混成競技については、各日の最初の競技のみ招集所で行い、それ以降の種目は、招集開始時刻までにスタート地点またはピットで待機し、混成競技系の点呼を受けること。

点呼(100m ゴール後方)はプログラムに示された点呼完了時刻までに張り出された点呼用紙の自分のビブス番号に○をし、トラック競技の場合は腰ナンバーを各自で取り集合完了時刻迄に現地集合し出発係のチェックを受ける。本人が現地にいない場合は失格となる。

- 招集開始時刻に不在だった競技者は、該当競技を棄権したものとみなし処理する。(棄権の場合も申出ること)
- 出場者選手以外の選手受付所への立入り、および代理人による受付は認めない。ただし、他の種目に出場している時など、特別な事由がある場合は代理人を認める。その場合は、必ず競技者係主任に申出ること。
- リレーのオーダー用紙は、その競技の点呼完了時刻の1時間前までに競技者係に提出すること。(オーダー用紙は競技者係より受取ること)
- 選手は、その競技をする以外はトラック・フィールドに立ち入ることは出来ない。
- 選手の競技場への誘導は、必ず係員の指示によること。
- トラック競技の走路順、フィールド競技の試技順はプログラムに記載されたとおりとする。
- 3000m以上のトラック競技はレーンナンバーカード(胸・腰)を使用する。
- 三段跳の踏切板、および男女の走高跳の開始の高さは次の通りとする。

三段跳	Aピット	Bピット	
男子	11 m	10 m	ただし、10m板で砂場に届かない者は、女子の時間に行う(競技者係に申告すること)
女子	8 m	— m	

- 走高跳・棒高跳のバーのあげ方は次の通りとする。

走高跳	練習	1	2	3	4		
男子	1m25	1m30	1m35	1m40	1m45	1m70まで5cm刻み	1m70以降3cm刻み
女子	1m00	1m05	1m10	1m15	1m20	1m45まで5cm刻み	1m45以降3cm刻み
棒高跳	練習	1	2	3			
男子	3m40	3m50	3m60	3m70	以降10cm刻み		
女子	1m60	1m70	1m80	1m90	以降10cm刻み		

男子棒高跳については、エントリー記録3m30以下は女子の時間帯に実施する。

第1位決定のバーの上げ下げは、走高跳では2cm、棒高跳では5cmとする。

- 砲丸の重さは、次のとおりとする。

男子	高校男子	中学男子	女子・中男四種
7.260kg	6.000kg	5.000kg	4.000kg
			中学女子
			2.721kg
- 円盤の重さは、次のとおりとする。

男子	高校男子	中学男子	女子・中学女子
2.000kg	1.750kg	1.500kg	1.000kg
- ハンマーの重さは、次のとおりとする。

男子	高校男子	女子	
7.260kg	6.000kg	4.000kg	
- 予選において棄権者が出て8名以内となった場合、あらためて番組編成を行い、決勝の時間に競技を行う。
- 選手は、スポーツマンらしい態度で競技にいとむこと。
- 審判員の判定に質問等ある場合は、必ず当該団体の責任者が大会本部まで申出ること。